

岬町議会視察研修レポート（早川）

日時 令和5年11月6日～7日

視察先 岡山県 美咲町、津山市、西粟倉村

・ 美咲町 視察事項 議会改革・議会の活性化の取組について

美咲町議会は「議員のなり手不足」や「若者の議会離れ」、「少子高齢化」に議会としての危機感を感じ今と未来の取組を掛け合わせ持続可能な議会を創造することを主眼に取組を進めている。

意見交換会を実施して、美咲町議会の皆さんが地域の児童、生徒の意見を聞こうとする姿勢がとても積極的に感じました。小学校、中学校（こども議会）を開催することで、子どもの意見を聞くと同時に議会に興味を持ってもらい若者の議会離れを防ぐ素晴らしい取組だと思います。岬町でもすぐに取組みたい活動であります。

情報公開にも力を入れられていて、「美咲町議会メディアミックス構想」として、議会だより・議会のホームページの他に、みさきテレビ、情報発信アプリ、YouTube、など議会の取組を広く知ってもらうために、ウェブサイトやSNSを積極的に活用し、また議会自ら新聞社やメディアに情報提供を積極的に行い取り上げてもらうよう働きかけ、ゼロコストでの情報発信にも取組まれ素晴らしい意識をもった議会改革活動でした。

岬町議会として参考になる部分が多くあり大変有意義な意見交換会でした。

2、津山市 視察事項「移住・定住の取組について」

「ちょうどいい暮らしやすさ」をキャッチコピーに5つの津山ぐらしのよさ、1. 県北部の中心として都市機能が充実 2. 企業の集積と働く場が多い 3. 子育て・教育環境の充実 4. 多様で豊かな歴史的文化・自然環境・食 5. 地震、災害が少ない、この5つのよさを積極的に情報発信していました。

津山市の移住現状は年代別では20代、世帯構成別では単身世帯が突出しているのが特色で、やはり市内に約3000の企業があり製造業や医療福祉分野を始めとした様々な雇用の場があるのが強みであるのが分かりました。岬町でも関電跡地などの企業誘致について、土地所有企業、行政、議会が一丸となり取組むことが若者の人口流入に最大の効果があると思うので力を合わせ取組んでいきたいと思っています。

具体的な移住支援については岬町でも実施している施策が多いのですが、岬町でも取り入れるべきだと思った施策は、IJU コンシェルジュ（移住専門の相談員）の配置と適正な人材を雇用することです。津山市の令和4年度の移住年間相談件数723件移住者数264人の実績は2名の専門職員の配置により移住に関するあらゆる相談に対応し、また移住相談会や体験ツアーなどを都市圏でも開催し積極展開した功績と感じます。また配置職員を実際に他市から津山市に移住してこられた方を選定したことにより、体験談を踏まえた移住の決め手や、実際の暮らしなどのリアルな声を相談会で聞けるのは、移住相談者にと

ってメリットであり移住への後押しになっていると考えます。岬町においても今後 IJU コンシェルジュなどの職員配置について政策提案していきたいと思います。

3. 西粟倉村 視察事項「脱炭素への取組」

西粟倉村の地域課題解決のための百年の森林事業と脱炭素の取組についての講義及び施設見学をさせていただき大変有意義な研修になりました。

平成の大合併をせず、村の主な産業である林業を軸に自力で「上質な田舎をめざして」をキャッチコピーに官民協働で様々な新しい取組を行っておられました。

面白い取組の一つに総務省が地域活性化と定住政策の一環として行っている地域おこし協力隊制度に対するとらえ方です。西粟倉村は地域おこし協力隊の予算を、若い人が自分の人生をかけて真剣に勝負をするために必要な予算として位置づけており、「定住しなくていい」というコピーをつけて地域おこし協力隊の募集をしています。小規模なビジネスを始めるときに、3年間で1200万円の資金が準備されていると考えてもらい、あなたがやりたいと思っていることを西粟倉でやってくれるだけで価値があるという考えのもとビジネスをチャレンジする環境を用意している点です。協力隊を受け入れている多くの自治体では隊員を役場の臨時職員の扱いにしているが、西粟倉村の場合は起業したい人にお金をつけるからお金が死なない。ちゃんとビジネスになって新たにお金を生んでいる点が他の自治体と大きく違い、結果的に3年後地域を出ることもなくて、定住してくれるのではないかと考えています。今後の岬町においての地域おこし協力隊に対する考え方も、このような方向性で運用するのも新たな地場産業やベンチャー企業を生むきっかけになるのではないかと思います。木質バイオマス設備や水力発電施設の見学もさせていただきました。特に小水力発電設備は魅力的で脱炭素の取組として岬町でも実施可能か調査、研究するに値する設備だと思いました。

今回西粟倉村で視察した内容を精査し今後の政策提案に繋げていきたいと思います。